

武汉科技大学

2005 年硕士研究生入学考试试题

考试科目及代码：_____ 222 日语

说明：1. 适用招生专业：_____ 外国语言学及应用语言学
2. 答题内容写在答题纸上，写在试卷或草稿纸上一律无效。

I、文字と語彙 (15 点)

問題一、次の文の _____ の漢字の読み方、または文の _____ に入れる外来語の最も適切なものをそれぞれ選択肢 A、

B、C、D の中から一つ選び、解答用紙にその符号に印をつけなさい。

1、明日の朝 7 時に旅館を出発する。

〔A〕しゅっぱつ 〔B〕しゅはつ 〔C〕しゅぱつ 〔D〕しゅっぱつ

2、今年も作物が実る豊かな季節になった。

〔A〕さくもの 〔B〕さくもつ 〔C〕さくぶつ 〔D〕さくふつ

3、旅の支度には活動的で、気軽に着けられるものを一枚備えたい。

〔A〕しど 〔B〕したく 〔C〕しいどう 〔D〕じたび

4、妹は隣の家の小鳥を今日から六日間世話することになった。

〔A〕ろくにち 〔B〕ろくひ 〔C〕むいか 〔D〕むっか

5、洋服の売り場で上着を買ってから地下でパンや飲み物を買った。

〔A〕うえつき 〔B〕うえぎ 〔C〕うわき 〔D〕うわぎ

6、この小包を船便で送ってください。

〔A〕こつつみ 〔B〕こづつみ 〔C〕しょうつつみ 〔D〕しょうづつみ

7、体が太りすぎると心臓に負担をかけてしまう。

〔A〕しんそう 〔B〕しんぞう 〔C〕じんそう 〔D〕じんぞう

8、少し面倒でもやはり自家製の餃子のほうが口に合う。

〔A〕めんどう 〔B〕めんとう 〔C〕もんとう 〔D〕もんどう

9、寝不足で頭の働きが鈍くなっている。

〔A〕つら 〔B〕にぶ 〔C〕おそ 〔D〕かた

10、こちらの _____ をごらんください、去年と比較しますと、大きく伸びている。

〔A〕クラブ 〔B〕グラム 〔C〕グラス 〔D〕グラフ

問題二、次の文の下線をひいた言葉の二重線の部分にはどのような漢字を書きますか。選択肢 A、B、C、D の中から同じ漢字が使われるものを一つ選び、解答用紙にその符号に印をつけなさい。

11、鈴木君もこきょう帰ったらしい。

〔A〕飛行機のじこがおこったらしい。

〔B〕晴れた日は子どもをこがいであそばせる。

〔C〕あの人はとてもがんこだ。

〔D〕日本はこらいから米が主食であった。

- 12、社会のふくしに貢献する仕事につく。
〔A〕 天候のかいふくがを待って頂上に向かう。
〔B〕 子どものこうふくを願って七五三のお祝をする。
〔C〕 明治時代にはようふく姿の人は大変少なかった。
〔D〕 ふくしを学ぶことによって日本語の意味がより深く理解できる。
- 13、よかにスポーツを楽しもう。
〔A〕 よきした通りの成績が取れた。
〔B〕 明るいよのなかになるといい。
〔C〕 出発はよあけ前だ。
〔D〕 電車は満員で乗り込むよちはなかった。
- 14、国のほじょによって町にりっぱな美術館ができた。
〔A〕 田中さんのちょうじょはみちこといいます。
〔B〕 新しい社会ちつじょが確立された。
〔C〕 わけもなく一人だけをじょがいするのはよくない。
〔D〕 医者は診察の後、血液検査をじょしゅに指示した。
- 15、彼のとくちょうは深い理解力がある点だ。
〔A〕 どの地方にもそれぞれとくしよくがある。
〔B〕 どうとくを守らなければならない。
〔C〕 彼は英語がとくいだ。
〔D〕 あの人は映画かんとくだ。

問題三、次の文の ____ のところに何を入れますか。それぞれ A、B、C、D の中から最も適切なものを一つ選び、
解答用紙にその符号に印をつけなさい。

- 16、「鉛筆で書いてもいいですか。」「はい、 ____。」
〔A〕 いけません 〔B〕 かまいません 〔C〕 かけません 〔D〕 まいりません
- 17、何回やってもだめだったが、先生に教えてもらって ____ できた。
〔A〕 やっと 〔B〕 ずっと 〔C〕 そろそろ 〔D〕 めったに
- 18、私の方がよくできると思う。彼にはぜったい ____ たくない。
〔A〕 かち 〔B〕 まけ 〔C〕 かけ 〔D〕 まちがえ
- 19、あの店のラーメンは ____ おいしくなかった。
〔A〕 すっかり 〔B〕 ちょうど 〔C〕 ちっとも 〔D〕 やっと
- 20、今日は家に帰りません。友だちの家に ____。
〔A〕 とまります 〔B〕 すみます 〔C〕 とおります 〔D〕 ねます
- 21、前の人の頭が ____ で、よく見えません。
〔A〕 じゃま 〔B〕 ひま 〔C〕 だめ 〔D〕 さかん
- 22、時が経つのは速い ____ だ。
〔A〕 ほう 〔B〕 もの 〔C〕 こと 〔D〕 ところ
- 23、深い理由があるのか ____ 軽い気持ちからだったのか分からない。
〔A〕 さらに 〔B〕 そして 〔C〕 そのうえ 〔D〕 それとも

- 24、学長先生の言葉を聞いて私の胸に希望が_____きた。
〔A〕わいて 〔B〕こぼれて 〔C〕ふきだして 〔D〕でて
- 25、その町には昔_____の商店街が残っている。
〔A〕まま 〔B〕ごと 〔C〕がてら 〔D〕ながら
- 26、この問題は考えても考えても答えが_____分らない。
〔A〕さっぱり 〔B〕ざっと 〔C〕さっそく 〔D〕さっさと
- 27、われわれ一同は優勝を_____日夜練習に励んでいる。
〔A〕目指して 〔B〕指差して 〔C〕向かって 〔D〕向けて
- 28、お米の_____が下がって農家の人たちは深刻な状況におかれていた。
〔A〕相違 〔B〕価値 〔C〕相場 〔D〕高価
- 29、しばらくやっているうちに、やっと_____が出てきた。
〔A〕手当て 〔B〕手入れ 〔C〕調子 〔D〕具合
- 30、太陽の光がわずかな_____のすき間から差し込んでいた。
〔A〕ガソリン 〔B〕カーテン 〔C〕カレンダー 〔D〕スーツケース

II、文法と構文 (10 点)

次の文の_____のところに何を入れますか。それぞれ A、B、C、D の中から最も適切なものを一つ選び、解答用紙にその符号に印をつけなさい。

- 31、主人は帰ってくる_____「今日はいいことがあった」と、子どもたちに話しはじめた。
〔A〕とき 〔B〕なら 〔C〕なり 〔D〕ところ
- 32、調べてみた_____そのような人はこの学校にはいないことが分かった。
〔A〕すると 〔B〕とたん 〔C〕せいで 〔D〕ところ
- 33、親子は子どものために_____こそ、厳しいことも言う。
〔A〕思わん 〔B〕思えば 〔C〕思うや 〔D〕思うの
- 34、インターネットを_____世界中の情報をすぐに知ることができる。
〔A〕中心に 〔B〕問わず 〔C〕めぐって 〔D〕通じて
- 35、先月は火事になる_____どろぼうに入られる_____で大変だった。
〔A〕たり/たり 〔B〕や/など 〔C〕やら/やら 〔D〕なり/なり
- 36、入学したことはあるが、たった1カ月に_____。
〔A〕すぎない 〔B〕ちがいない 〔C〕きまっている 〔D〕ほかない
- 37、大勢の前でスピーチをしたとき、緊張_____声がふるえてしまった。
〔A〕の上で 〔B〕のおかげで 〔C〕のあまり 〔D〕にこたえて
- 38、ここはホテル_____部屋があるだけでサービスや設備はない。
〔A〕ところか 〔B〕といっても 〔C〕くせに 〔D〕をはじめ
- 39、お金が集まり_____、計画を実行に移そう。
〔A〕あげく 〔B〕がちで 〔C〕次第 〔D〕ながら
- 40、部屋に翻訳の仕事を頼まれたがあしたまでになんて、できる_____。
〔A〕こともない 〔B〕わけがない 〔C〕きれない 〔D〕しかない
- 41、明日は仕事がないから、今日は朝まで飲もう_____。

- [A] おそれがある [B] まい [C] つけ [D] じゃないか
- 42、彼の言うことなど二度と信じるもの_____。
- [A] か [B] だ [C] に [D] よ
- 43、沢田さんは、英語_____中国語もぺらぺらだ。
- [A] ばかり [B] ばかりに [C] ばかりで [D] ばかりか
- 44、田中さんに、明日はやく来る_____言ってください。
- [A] ように [B] ことに [C] までに [D] のを
- 45、「このくすりはまいにち飲まなくてははいけませんよ。」「はい、_____。」
- [A] 飲みます [B] のみません [C] 飲んでください [D] のんでもいいです
- 46、「使いかたをごせつめいいたしましょうか。」「ええ、_____。」
- [A] せつめいします [B] わかりました [C] けっこうです [D] おねがいします
- 47、「あたまがいたいのではやく帰らせてくださいますせんか。」
- 「ええ、いいですよ_____。」
- [A] いってらっしゃい [B] おだいじに [C] ありがとう [D] おかげさまで
- 48、彼は若い_____体力がない。
- [A] ほどの [B] に比べ [C] わりには [D] としては
- 49、一緒に行ける_____行ってあげたいが、立場上そうもいかない。
- [A] といっても [B] ものなら [C] ことか [D] だけに
- 50、休みの日はえいがを見_____します。
- [A] て [B] とか [C] よう [D] たり

Ⅲ、読解 (40 点)

次の文章を読んで後の質問に答えなさい。答えはそれぞれ A、B、C、D の中から最も適切なものを一つ選び、解答用紙にその符号に印をつけなさい。

文章一、

世界の人口は今も どんどんふえている。1 びょうに 3 人 51 ふえると言われている。人口がふえているある国では、「子どもが多いほうが生活がよくなる」と考える人が多い。だから「子どもは 1 人だけ」などと国がきめても、子どものかずは ぜんぜんへらない。このまま 人口が ふえたら、食べ物や電気などが足りなくなることは たしかだ。

52、子どものかずが へってこまっている国も多い。日本もその一つだ。両親と子どもだけの家族がふえたし、女性がけっこんしても仕事をやめないで はたらくことがふつうになったし、けっこんしない女性もふえた。子どもを何人もそだてるのは むずかしくなっているのだ。日本の子どものかずは どんどんへっている。人口がふえないというてんではいいことかもしれない。しかし、医学のおかげで人は長く生きられるようになって、54。

53 しょうらいの社会を考えると、はたらく人のかずがへっているのに、世話をしてもらう人のかずが ふえるのは 55。

51、51 に入れる言葉として適当なものはどれか。

- [A] 以外 [B] 以下 [C] おき [D] ずつ

52、52 に入れる言葉として適当なものはどれか。

〔A〕 さいごに 〔B〕 はんたいに 〔C〕 ほんとうに 〔D〕 そんなに

53. 何が「いいこと」ですか。

- 〔A〕 両親と子どもだけの家族がふえたこと。
- 〔B〕 女せいがけっこんしても仕事をやめないこと。
- 〔C〕 子どものかずがへっていること。
- 〔D〕 医学のおかげで人が長く生きられるようになったこと。

54. 〔54〕に入れる言葉として適当なものはどれか。

- 〔A〕 年をとった人のわりあいが増えだんだん大きくなってきた
- 〔B〕 年をとった人が病院へ行きたがるようになってきた
- 〔C〕 子どもが年をとった人を大切にしなくなってきた
- 〔D〕 子どものわりあいが増えだんだん大きくなってきた

55. 〔55〕に入れる言葉として適当なものはどれか。

- 〔A〕 しかたがないことだ 〔B〕 安心なことだ
- 〔C〕 よくあることだ 〔D〕 こまったことだ

文章二、「謙譲」の態度が重んじられている日本社会では、自慢することは徳の低いことだと考えられています。自分や家族、親戚、そして家柄など、一般的に私的な面を自慢する人は横柄だとか傲慢だとかみなされがちです。〔56〕、人にほめられた時は「いや、とんでもない」とか「運が良かっただけです」などと答えます。形式ばった場面では、自分の家族、所有物、業績などに触れるとき、「愚妻」「豚児」「拙宅」「拙作」などのへりくだった言葉が、しばしば使われます。

自分の身内のものをほめなければならぬ時、あるいはそうしたい時には、「自慢じゃないが」とか「自分でそういうのも何だか」というような前置きで始めることがよくあります。そうすることによって、自分が実際に横柄な人間ではないという印象を与えようとするのです。自分の家族をほめることも、滑稽なこと未熟なことだと考えられているので、父親は自分の子どもに向かって「おまえのことを誇りに思っているよ」などと言うことはめったにありません。父親は自分ではそうだと思っていなくても、子どもが年ごろになってしまうと、そんなことは口に出しません。親は恥ずかしいのかあるいは控えめ（＝保守）なのか、内心そう考えていても、自慢げな気持ちを言葉で表現することには、ためらい（＝迟疑）を感じるのである。

56. 〔56〕に入れる言葉として適当なものはどれか。

- 〔A〕 ところが 〔B〕 ところで 〔C〕 そこで 〔D〕 それどころか

57. 日本人の父親は自分の子どもに向かって「おまえのことを誇りに思っているよ」などとあまり言わないのは、どうしてですか。

- 〔A〕 子どもがまだ未熟からです。
- 〔B〕 子どもがそれを聞くと恥ずかしくて、滑稽に思うからです。
- 〔C〕 子どもに横柄に思われるからです。
- 〔D〕 父親がそういうのが恥ずかしくてできないからです。

58. 次のどれが文章二の内容とあっていますか。

- 〔A〕 日本人はいつも自分の妻のことを「愚妻」、息子のことを「豚児」と呼んでいます。
- 〔B〕 ほとんどの日本人は自分のことや、その家族のことを駄目だと思っています。
- 〔C〕 親があまり自分の子どものことをほめないのは、子どもがほめられるといい気持ちになる

からです。

〔D〕日本人は自分の身内のものをほめる場合、横柄な印象を与えてしまうから「自分でそう

いうのもなんだか」などのような前置きで始めることが多い。

文章三、いろいろな文化における育児法に関する人類学的比較研究は、小児科医学に〔59〕深大な影響を与えている。進歩的な内科医は、赤ん坊を時間によって育てる考えに反対して、自発的要求にしたがった方がよいというようになっている。彼らはまた、両親が二十四時間愛してくれているという安心感を持った子どもは、いずれ、社会は自分たちの幸福に関心を抱いていると信じる、責任感と、協調性に富んだ市民になるということも認めている。首尾一貫した両親の愛情を信じながら成長できる子どもは、自分の集団や、他の国民の中に敵を探り出すような、疑い深い大人にはなり〔60〕ものである。そういう人間の精神は、恐怖をかきたてたりしないで、安定した、現実的な精神の持ち主になる傾向が強い。新しくて、広い、

61

より複雑な関係を考慮した、安定した世界秩序は情緒的に自由で成熟した個人の人格の上にのみ、築かれる。指導者も大衆も、自分自身を考える完全さとは違った種類の完全さを承認することができなければ、お互いの相違がお互いの攻撃の対象になってしまうであろう。個人の不安が極限に達しているところに、扇動政治家や独裁者が栄える。

子どもとの接触を最小限にして、淡々たる関係しか持たないこのごろの母親は、ほかでは味わうことのできない非常に貴重な経験を自分から避けていることになる。文字を持たない社会では、子どもが生まれてから二年間は、子どもに尽くすのが母親の第一の義務であるが、〔62〕目で見ると、このような母親の努力が、後になって忠実で親孝行な子ども、幸福で創造的な子どもを育て上げたという満足感によって充分酬いられるのである。

59、〔59〕に入れる言葉として適当なものはどれか。

- 〔A〕とって 〔B〕よって 〔C〕たいして 〔D〕して

60、〔60〕に入れる言葉として適当なものはどれか。

- 〔A〕がちな 〔B〕にくい 〔C〕やすい 〔D〕づらい

61、次のどれが下線 61 の文を正しく理解していますか。

- 〔A〕新しく、広い、より複雑な関係を考慮しなければ、情緒的に自由で成熟した人間になりません。
〔B〕安定した世界秩序は情緒的に自由で成熟した個人の人格により築かれるものです。
〔C〕関係が複雑な世界秩序さえ安定すれば、個人も情緒的に自由になり、人格が成熟できるのです。
〔D〕いろいろ新しく、複雑な関係があるから、世界秩序を安定させるのはとうてい難しいことです。

62、〔62〕に入れる言葉として適当なものはどれか。

- 〔A〕遠い 〔B〕長い 〔C〕細い 〔D〕負い

63、次のどれが文章三の内容とあっていますか。

- 〔A〕赤ん坊をその自発的要求にしたがって育てた方が、時間によって育てるより、将来その

子が安心感を持つ大人に成長するのに有利です。〔B〕子どものときに両親の愛情を十分に味わえなかった人が、大人になって扇動政治家や独裁者になりかねません。〔C〕このごろの母親は子どもに無責任です。

〔D〕文字を持たない社会では、母親が後になって子どもに親孝行してもらうために、子どもが生まれてから二年間は、子どもに尽くすことにしている。

文章四、 先日、友人と旅行をして、旅先で知り合った人に、大変にご馳走になった。その後で私た

64

ちは、一体、あの人は、どういう 65 で、何の縁もない旅人をもてなしてくれたのだろうか、と話し合った。いろいろ考えてみたが、どうにも分からない。私のようなものに、恩を売ることによって、その人が得をすることなどありえないのだ。

71

私たちは何か気味が悪くなってきた。それが落とし穴のようなもので、後でひどい目にあ

66

72

うのではないかという気がしはじめたのである。しかしご馳走は確かに美味しかったし、あんなに美味しいものをいただいて、後で悪いことなど起こりっこないようにも思った。

その理由をせんさくすることをあきらめて、寝ることにした時、私たちの一人が言った。

73

「あれはね、親切というものじゃないかな」

考えてみると、そうと 67 思えなかった。親切というのは、それによって、どういう益を得ようとか、またはどういう害を与えてやろうとか考えない行い。つまり他人の中に、自分と同じ人間的なものを見出して、68 微笑する気持ちから出発する行為である。

それにしても情けないことであった。私たちが悪いのか、世の中が悪いのか知らない。し

74

かしとにかく、私たちは他人の無条件の善意というものを、信じられなくなっている。ありとあらゆる悪い予想をしてからでないと、美しくよい行いを考えにくいのだ。いやその時で

75

も、半信半疑で「ひょっとしたら、これが親切と言うのかもしれないな」となかなかにえきらない（＝猶豫不决）。

人の善意に限らず、69 に受け入れればなんでもないことを、私たちは利口ぶって、あれこれと考えたあげく、かえって問題の本質を、取り違えていることが多そうである。

64. 次の文の「大変」の中は、下線 64 の「大変」と同じ意味で使われているのはどれですか。

〔A〕見つかったら大変だ。

〔B〕お母さんが大変なことになった。

〔C〕旅客から大変喜ばれている。

〔D〕昨日は大変な雪でした。

65. 65 に入れる言葉として適当なものはどれか。

〔A〕関係

〔B〕原因

〔C〕目的

〔D〕つもり

66. 「私たちは何か気味が悪くなってきた」とあるが、それはどうしてですか。

〔A〕ぜんぜん知らない人にご馳走になったから。

〔B〕料理を食べてお腹を壊すのではないかと考えたから。

〔C〕相手がどうしてご馳走をしてくれたか分からないから。

〔D〕後でまたそのご馳走のために支払わされるのではないかと不安になったから。

67、に入れる言葉として適当なものはどれか。

〔A〕は 〔B〕も 〔C〕しか 〔D〕だけ

68、に入れる言葉として適当なものはどれか。

〔A〕ぽつんと 〔B〕ちらっと 〔C〕にっこり 〔D〕ぽつり

69、に入れる言葉として適当なものはどれか。

〔A〕率直に 〔B〕おとなしく 〔C〕従順に 〔D〕素直に

70、この文章四のテーマとして最も相応しいものは、次のどれですか。

〔A〕友人と一緒に旅行したこと。

〔B〕旅先で知らない人に親切にもらったこと。

〔C〕他人のことを信じるができなくなったこと。

〔D〕世の中の物事を素直に受け入れられないわれわれの情けなさ。

IV、日文中訳 (10 点)

上の文章の _____ 線 71～75 の所を中国語に訳しなさい。

V、中文日訳 (10 点) 76、虽说在日本生活过，但也不一定日语就好。77、承蒙您特意招待，不过因为有事不能出席。78、今天早晨正想外出的时候，大学时代的好朋友突然来了。79、我没有想到这种杂志有那么多人阅读。

80、全都准备好了，就等着出发。VI、作文 (15 点) 下記の要領で 250～300 字の文章を書きなさい。

1、題： 恩師への手紙

2、次のことをよく考慮して作文を書くこと。

① 頭語

② 季節の挨拶と安否の伺い

③ お礼

④ 報告

⑤ 将来の考え

⑥ 終わりのあいさつ

⑦ 結語

3、手紙文の決まった形で書くこと。

4、作文は作文用紙に書きなさい。